



千野秀一



2002年 東腰島町の町屋にて
堀川久子 踊り「路地」より
(撮影:村井勇)

足踏みオルガニンとの時間

2019.12.14

2回公演 [土] 14

◆15:00～◆19:00～

一般 2,000円／大学・高生 1,500円
中学生以下無料〈要申込・各回定員30名〉

会場 ◆ 砂丘館 座敷・居間・茶の間

お問い合わせ・お申込み ◆ 砂丘館

・tel.fax. 025-222-2676
・E-mail sakyukan@bz03.plala.or.jp

※希望公演時間、連絡先(電話番号)、
人数をあわせてお知らせください。

主催:砂丘館

演奏:千野秀一
踊り:堀川久子

千野秀一 ♦ 即興演奏家。20代からライブ、各種伴奏音楽などで活動のうち40代から手探りで即興演奏を始める。さまざまな出会いがあったが50代になって障害児の即興音楽に参加したことは忘れがたい。近年はドイツに移住しオルガンを通して中世ヨーロッパ音楽の即興性と実験精神に触れる。よく弾くのはピアノ、壊れたオートハープ、コンピュータ。アプドゥール・イ・プラヒム、コンロン・ナンカロウ、源経信を敬愛する。

堀川久子 ♦ 即興舞踊家。新潟市生まれ。20年間の舞踊家・田中沢との活動のうち、1998年より新潟市に活動拠点を移す。独舞を中心に、音楽家、美術家との共同作業、ワークショップなどをヨーロッパでも展開。知的障害を持つ人々とのワークショップも現在は9年目になった。各地の昔ながらの盆踊りを訪ね踊っている。93歳の母と暮らす。アートの無名性にどこまでも憧れている。

砂丘館の茶の間にある足踏みオルガン。2002年に解体された東腰島町の町屋小川家で踊った時に、すでに音が幾つか出ないこのオルガンを私がいただいた。そして、長い間弾かれないままだったオルガンは砂丘館に引っ越し、今年のある日、加藤啓さんのパフォーマンスに演奏にいらした千野秀一さんが見つけて弾いてくださった。千野さんはきっと簡単に治るよ、掃除してもらえばいいよ、と言ってくださって、修復の決心の後押しをしてくださった。治つたら弾きにくるよとの言葉をいただいて、それが今回となりました。ぜひ、ご来場ください。足踏みオルガンの音色を楽しんでください。

(堀川久子)



砂丘館

新日本銀行新潟支店長役場
指定管理者:新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体
新潟市中央区西大畑町5218-1 tel.025-222-2676

私たち砂丘館の自主事業を応援しています。

有限会社あらわし

NSGグループ

SHIKAWA

新潟ビルサービス

丸屋本店

藤田金属

WIND

郷土の文化に親しむ会

※砂丘館には駐車場がありません。また、周辺の道路は駐車禁止です。公共交通機関をご利用ください。
※新潟市西堀地下駐車場をご利用の方は駐車券提示にて1時間分の無料券を差し上げます。